



防災と備蓄食品への意識が紡ぐ 安心安全と食ロス減

事業紹介

グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます。そして、SDGsを含めた社会的課題の解決に向けて、事故の防止、安心安全な社会の構築に資する商品・サービスを提供するなど、持続可能な社会づくりに貢献することを目指しています。

【お客さま第一】CUSTOMER FOCUS

わたしたちは、常にお客さまの安心と満足のために、行動します。

【誠実】INTEGRITY

わたしたちは、あらゆる場面で、あらゆる人に、誠実、親切、公平・公正に接します。

【チームワーク】TEAMWORK

わたしたちは、お互いの個性と意見を尊重し、知識とアイデアを共有して、ともに成長します。

【革新】INNOVATION

わたしたちは、ステークホルダーの声に耳を傾け、絶えず自分の仕事を見直します。

MS&ADインシュアランスグループは、あいおいニッセイ同和損保と三井住友海上を中核事業会社とする保険・金融グループです。当社はその一員として、「先進性」「多様性」「地域密着」を武器に、明るく元気な社員がお客さまを全力でサポートする「特色ある個性豊かな会社」を目指しています。そして、当社ならではの先進的かつ特色ある取組みにより「安心・安全な社会の形成」「少子高齢化社会への対応」など社会課題の解決に取り組んでいます。



【プロフェッショナリズム】PROFESSIONALISM

わたしたちは、自らを磨き続け、常に高い品質のサービスを提供します。

【地域密着】COMMUNITY-BASED

わたしたちは、常に、地域社会とのつながりを大切にします。

【情熱】PASSION

わたしたちは、あらゆる場面で、熱い情熱を持って取り組みます。

食品ロス削減のために

「子どもたちの安心・安全」

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社では、**子どもたちの安心・安全の観点**から食品ロスの削減に取り組んでいます。

更新時期を迎える災害備蓄食品を、埼玉県子ども食堂ネットワーク及び埼玉フードパントリーネットワークに提供することで、食品ロスの削減、子どもたちの防災意識の向上、生活に困窮するひとり親家庭の支援のために活用しています。

災害備蓄食品は、子ども自らが安心・安全に食べることができ、さらに子供たちの成長に必要なカロリーを摂ることができます。

子ども食堂では、災害備蓄食品を使ったメニューの提供と併せて防災教育が行われました。また、子育て応援フードパントリーでは、生活に困窮するひとり親家庭に配布されました。



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社からのメッセージ

更新を迎える災害備蓄食料を活用し、地域の子どもたちの安心・安全を支える取組を支援しました。実際に活用される子ども食堂を訪問し、そこで防災を学び、災害備蓄食料を試食する子どもたちとの触れ合いを通じて、提供した災害備蓄食料が支援につながっていることを実感しました。今後も子どもたちの安心・安全の観点から、食品ロスの削減に取り組んでいきたいと思ひます。